



秋葉区「九条の会」事務局

新津教育会館内

新潟市秋葉区善道町2-9-44

Tel 0250-23-0764 Fax 0250-23-0764

<http://9jo.iinaa.net/index.htm>

## 安倍9条改憲NO！3000万署名すすめる秋葉区市民集会

# 3000万署名の行動へ



### 1・21 会場いっぱいの参加者 80人=新津健康センター

秋葉区平和4団体(秋葉区9条の会、新津地区平和連、戦争をさせない100人委員会、アフリカに毛布を送る会)が呼びかけた3000万署名をすすめる秋葉区市民発足集会在、1月21日、新津健康センターで開かれました。当初の予想を超えて、80人の市民が集まりました。

### 署名賛同団体が増えました…草の根の運動を！

この日、発表された主な賛同団体は次の通りです。県職労中蒲原支部、市職労秋葉支部、民医連下越病院、東部労組、土地改良区労組、新日本婦人の会新津支部、民主商工会新津支部、勤医協健康友の会、3つの寺院、キリスト教会…などです。

激励のあいさつ 菊田真紀子衆議院議員→



## すすめる会が呼びかけた当面の行動

◎2月…団体それぞれが学習を深める。講師の要請があれば紹介する

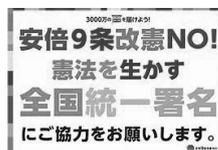
◎3月…宣伝カーを出す(2台借用する)

日程=3月3日(土)、4日(日)、7日(水)、10日(土)、11日(日)、14日(水)

時間=午前10時~11時30分、午後14時~15時30分

◎3月…2万枚の各戸ビラ配布、団体ごとに地域割りをして配布する

多数の皆様のご協力が必要です。安倍暴走政治を止めるためご協力ください。



「安倍9条改憲NO! 全国統一 3000万署名」をすすめる秋葉区発足集会 (情勢報告)

## 2018年 **日本の歴史が変わる年になる**

平和憲法を守る市民と改憲勢力の激突

### 1、安倍首相 年頭記者会見 1月4日



安倍晋三首相は4日午後、三重県伊勢市で年頭記者会見を行い、憲法改正について「今年こそ新しい時代の憲法のあるべき姿を国民にしっかりと示し、憲法改正に向けた国民的議論を一層深める1年にしたい」と述べた。

### 2、憲法9条に「自衛隊を明記すれば」どうなるのか

(1) 9条2項の「戦力は保持しない」「国の交戦権は認めない」が空文化し、死文化する。  
憲法9条の戦争放棄がこれまでと180度転換してしまう。

(2) ①秘密保護法(2013年12月)

②集団的自衛権容認の閣議決定 (2014年6月)

③安保法(海外で戦争する法律)(2015年7月)

④共謀罪法(2017年5月)

安倍内閣が進めた憲法違反の法律が憲法上、合法となる。

法律は憲法の認める範囲でつくられる=立憲主義の破壊を認めることになる。

### 3、憲法9条改正に対する国民世論はどうなっているか

(1) NHK	「憲法9条を改正する必要がある」	25%	2017年4月29日
	「必要がない」	57%	
(2) 朝日新聞	「憲法9条を変える方がよい」	29%	2017年5月2日
	「変えない方がよい」	63%	

### 4、国民世論がすべてを決める

(1) 安倍首相「今年こそ改憲をする」 1月13~14日 共同通信世論調査

安倍政権で改憲反対 54% 《11月48%》 賛成 33% 《11月36%》

## 5、予想される国民投票日程

2017年	12月	論点整理、両案併記(自衛隊を書き込む 2項削除、国防軍条項加える)
2018年	1月	通常国会
	6月	憲法審査会の3分の2で、改憲案を決定(発議) 60日~90日以内に国民投票
	9月	自民党総裁選挙
	11月	国民投票?
2019年	1月	通常国会
	4月	統一地方選挙
	5月1日	新天皇即位
	7月	参議院選挙
	10月	消費税10%
2020年	8月	東京オリンピック

## 6、「国会発議を止めよう」

- (1)「憲法9条を守ろう」「朝鮮半島で戦争を引き起こすな」「戦争反対」の声を広げ、安倍政権に「国民投票では勝てない」というところまで追い込もう。  
「国会発議を食い止める」
- (2) 改憲派は、すでに1000万の署名を手に入れ、国民投票に向けて着々と準備を進めている。
- (3) 世論の逆転を許さない草の根の運動を広げよう。
- (4) 憲法9条を守ろうという人の連帯を広げ、大きな運動を作り出そう

## 7、3000万人署名(秋葉区2万人)を成功させよう

2018年(平成30年)1月19日(金曜日) 総合 2



### どう臨む 憲法論議

「現在の改憲の議論をどう見ているか。憲法に対する基本的な姿勢は、憲法は不磨の大典ではない。改正しなければ国民生活の向上や国際情勢に対応できず、さらに国民の理解が得られれば、一言一句変えてはいけないという立場ではない。議論は否定していない。ただし、『国民主権』『基本的人権の尊重』『平和主義』『国際協調』という憲法の四大原則をないがしろにする、いかなる改正にも断固反対する。」  
自由党県連代表

### 森 裕子参院議員

「安倍首相は自衛隊を9条に明記すべきだと主張していますが、自由党は平和主義に基づき9条を堅持する姿勢を示しています。二度と戦争を起こしてはいけない、国民に戦争の苦しみ味わわせてはいけないという歴史の反省が、位置付けられた自衛隊を明

## 国会発議食い止める

### 安保法制廃止が最優先

「憲法が制定され、平和国家として歩んできた。不戦の誓いは何より重要だ。ただ自衛隊は当然認められており、専守防衛のために自衛隊がある。政府も自衛隊が憲法との立場に立つたことはなく、批判があるからと(自衛隊の存在を)書き込むのは論理的におか

絶対認められない。民主主義と立憲主義を回復し、憲法違反の安保法制を廃止することが最優先だ」

「先の衆院選で自民党が大勝し、改憲勢力は3分の2を超えています。『今の国会で発議となれば必ず強行されてしまう。悲劇を繰り返さないよう、

「確かに災害や北朝鮮などの国際的な脅威に對し、正のスケジュールを明言すること自体が最大の問題であり、憲法違反だ。主権在民を完全に忘れてしまっている。森友・加計問題や、それらを隠す狙いがあった衆院解散総選挙など、国家を私物化する安倍政権の行政府の長である首相が改